

6月30日（火） いい言葉

先日、先生が担任しているクラスの子の日記に、ある「問い」が書いてありました。その「問い」は、「どうして、人に言っているいい言葉と言ってはいけない言葉があるのでしょうか。」です。

先生もこの問いについて、2つ考えてみました。

一つ目、「言葉」は、道具と同じだと考えました。例えばハサミです。ハサミは、使い方を守って丁寧に使うととても便利で様々な場面で役立つ道具です。しかし、使い方を間違えると、時にとても危険な道具になります。

二つ目、「言葉」は、一度口に出して相手に伝わってしまえば簡単に取り消すことができません。言っている言葉は、「ちくちく言葉」と言います。言ってしまえばそうになった時、「心のブレーキ」で冷静になって考えられるといいですね。

あいて おも やさ ことば ことば
相手を思いやる優しい言葉は、「ふわふわ言葉」です。

まわ ひと ともだち たいせつ
みなさんの周りの人や友達を大切にするために、そして
じぶん じしん き まいにち す ことば
自分自身が気持ちよく毎日を過ごすためにも「言葉」は
たいせつ ひとこと だれ き も
とても大切です。みなさんの一言が、誰かの気持ちを
か うご
変えたり、動かしたりします。

ことば ひごろ つか まわ ひと
「ふわふわ言葉」を日頃から使って、ぜひ周りの人に、
じぶん おも つた くだ じぶん あいて き も
自分の思いを伝えてみて下さい。自分も相手も気持ちよ
せいかつ
く生活できるようになります。そして、「ふわふわ言葉」
おうぎしょうがっこう ひとりひとり つく
があふれる 扇 小学校をみなさん一人一人が作ってい
ってくださいね。